

[出演者]

指揮……………原田 幸一郎
ピアノ ……………弘中 孝
ヴァイオリン ………久保 陽子/藤原 浜雄/加藤 知子/渡辺 玲子
ヴィオラ ……………店村 眞積/中村 静香
チェロ ……………毛利 伯郎/山本 裕康
コントラバス ………吉田 秀
フルート ……………白尾 彰
オーボエ……………古部 賢一
クラリネット…………山本 正治
ホルン ……………木川 博史
ファゴット ……………吉田 将

[地元出演]

チェロ……………飯島 瀬里香(伊那市出身)

伊那北高校弦楽部

伊那フィルハーモニー交響楽団有志

[チケット発売]

2018.3.3(sat) 10:00より

※長野県伊那文化会館《窓口》10:00～《電話》13:00～

[プレイガイド]

《伊那市》 ベルシャイン伊那店/伊那ハウジングセンター

《駒ヶ根市》ベルシャイン駒ヶ根店

《木曾町》ブックガーデンYAMAJI

《飯田市》平安堂飯田店・座光寺店

《岡谷市》笠原書店

《諏訪市》平安堂諏訪店

《塩尻市》平安堂塩尻店

《松本市》井上チケットぴあ

キッセイ文化ホール(長野県松本文化会館)

《長野市》ホクト文化ホール(長野県県民文化会館)

《インターネット》

EVENT-NAGANO <http://event-nagano.net/>

※プレイガイドは途中で販売を終了することがあります。その際は伊那文化会館へお問い合わせください。

[ご案内]

車イス席をご希望のお客様は事前に伊那文化会館へお問い合わせください。

未就学児の入場はご遠慮ください。託児サービスをご希望の方は6.23(sat)までに伊那文化会館へお申込ください。(お子様1名につき1,000円/生後6ヶ月から就学前まで対象)

チケットの郵送も承りますので伊那文化会館までお電話でご予約ください。(送料別途400円)

[ご予約・お問合せ]

一般財団法人 長野県文化振興事業団

長野県伊那文化会館

〒396-0026 長野県伊那市西町5776(春日公園内)

Tel.0265-73-8822 Fax.0265-73-8599

<http://www.inabun.or.jp>

開館時間：9:00～17:00 休館日：月曜(祝日の場合は翌日休)・年末年始

[アクセス]

車をご利用の場合

中央自動車道「伊那」インターより約15分

中央自動車道「小黒川」スマートインターより約5分

※小黒川スマートインターは、ETC車専用です。

※東京方面へのスマートIC入口および名古屋方面へのスマートIC出口をご利用のお客様は、小黒川パーキングエリアのご利用はできません。

中央自動車道「駒ヶ根」インターより約25分

公共交通機関をご利用の場合

JRご利用の場合

JR 飯田線「伊那市」駅下車、伊那市駅より徒歩20分

タクシーご利用の場合

JR 伊那市から約5分

バスご利用の場合

JR 伊那市駅から乗合バス「市内西循環バス」

※月～金曜のみ運行・土、日、祝祭日は運休

高速バスをご利用の場合

東京方面の場合

新宿-伊那・駒ヶ根線は、「伊那市(伊那バスターミナル)」下車

伊那バスターミナルより徒歩約20分、タクシー約5分

長野-飯田線/新宿-飯田線は、「中央道伊那インター」下車

伊那ICより徒歩約1時間以上、タクシー約10分

名古屋方面の場合

名古屋-伊那・箕輪線は、「伊那市(伊那バスターミナル)」下車

伊那バスターミナルより徒歩約20分、タクシー約5分

大阪方面の場合

大阪-伊那・箕輪線は、「伊那市(伊那バスターミナル)」下車

伊那バスターミナルより徒歩約20分、タクシー約5分

駐車場案内

駐車台数は普通車590台(障がい者専用6台)。近隣の施設と共同使用になります。



Ina Music Festival

30th anniversary of opening

特別企画

開館30周年記念 **伊那音楽祭**

2018. 6.30 〈sat〉15:00開演(14:30開場)

モーツァルト セレナード 第13番 ト長調 K.525 「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」

ビゼー カルメン組曲「木管五重奏の為の」 David Walter編曲

ドヴォルジャーク 弦楽四重奏曲 第12番 ヘ長調 「アメリカ」 加藤知子/渡辺玲子/中村静香/山本裕康

シューベルト ピアノ五重奏曲 イ長調 op.114 D.667 「鱒」 弘中 孝/久保陽子/店村眞積/毛利伯郎/吉田 秀

2018. 7.1 〈sun〉15:00開演(14:30開場)

ハイドン 木管五重奏曲「ディヴェルティメント」 Nr.1 B-Dur

ショパン チェロソナタ ト短調 op.65 1楽章・4楽章 飯島瀬里香/弘中 孝

メンデルスゾーン 弦楽八重奏曲 変ホ長調 op.20 渡辺玲子/藤原浜雄/加藤知子/久保陽子
店村眞積/中村静香/毛利伯郎/山本裕康

ベートーヴェン 交響曲第1番 ハ長調 op.21

長野県伊那文化会館 大ホール

一般:3,000円(2日通し券:5,000円)

学生:1,000円(全席指定・税込)

※学生券は小学生～大学生までを対象とし、入場時に証明書をご提示いただけます。

※未就学児の入場はご遠慮下さい。

Ina Music Festival

30th anniversary of opening

指揮 | Conductor



© 堀出力丸

原田 幸一郎
Koichiro Harada

桐朋学園で学び、ジュリアード音楽院にてポール・マカノヴィツキー、ドロシー・ディレイ、イヴァン・ガラミアンの各氏に師事。1969年に東京クワルテットを結成し、12年間第1ヴァイオリンを務めた。密度の高い迫力ある演奏が絶賛され、エディンバラ、ルツェルン、タングルウッド、モーストリー・モーツァルトをはじめ数多くの音楽祭に出演。また、DGG、CBS、RCAなどに録音を残し、モントルー・ディスク大賞グランプリを受賞。グラミー賞にも数回にわたりノミネートされた。近年は指揮活動にも意欲的に取り組み、新日本フィル、大阪フィル、札幌交響楽団、九州交響楽団、京都市交響楽団など、指揮者としても活躍している。

ヴァイオリン | Violin



久保 陽子
Yoko Kubo

1962年桐朋女子高等学校卒業、同年18歳でチャイコフスキー国際コンクール第3位入賞。1963年よりパリに留学。1966年マルセイユ音楽院ディプロマコースを卒業、同時に名誉市民のメダルを授与される。1964年バガニーニ国際コンクール、1965年ロン・ティボー国際コンクールにて第2位。その後クルチ国際コンクール第1位。ソリストとして世界的な演奏活動をする他、ピアニスト弘中孝と共に桐五重奏団、久保陽子トリオまたジャパン・ストリング・クワルテットを主宰するなど室内楽奏者としても活躍中。2011年まで東京音楽大学で後進の指導にあたる他、各地の音楽祭等で活躍。

ヴァイオリン | Violin



© 山内洋子

加藤 知子
Tomoko Kato

第47回日本音楽コンクール・ヴァイオリン部門第1位、レウカディア賞受賞。翌年の海外派遣コンクールで特別賞受賞。1980年8月、タングルウッド音楽祭に参加、メイヤー賞受賞。L.レッサーに師事。アスペン音楽祭、マールボロ音楽祭に出演。R.ゼルキン等に師事。1981年ジュリアード音楽院に留学。1982年第7回チャイコフスキー国際コンクール第2位受賞。1983年帰国以来、世界各地でオーケストラとの共演リサイタル、室内楽に出演。ソロ活動の他、リリアン・アンサンブルの中核として活躍。桐朋学園大学教授。

ヴィオラ | Viola



© 堀田力丸

店村 真積
Mazumi Tanamura

学生コンクール、日本音楽コンクールなど受賞歴を重ね、桐朋学園大学を経て、イタリアに渡り、P.ファルツリ氏に師事。その後指揮者R.ムーティ氏に認められ、フィレンツェ市立歌劇場の首席ヴィオラ奏者となる。1977年ジュネーヴ国際音楽コンクールヴィオラ部門第2位入賞。ヨーロッパ各地でソリスト及び室内楽奏者としても活躍。サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団メンバー。読売日本交響楽団ソロ首席ヴィオラ奏者、NHK交響楽団ソロ首席ヴィオラ奏者を歴任。現在、東京都交響楽団特任首席ヴィオラ奏者。京都市交響楽団首席ソロヴィオラ奏者。東京音楽大学教授。

ピアノ | Piano



弘中 孝
Takashi Hironaka

桐朋学園に学ぶ。1961年第30回日本音楽コンクール第1位、特賞ならびに安宅賞を受賞。その後ヴァン・クライバーン国際コンクール入賞、シフラ国際コンクール第1位、ロン・ティボー国際コンクール第4位入賞。1963年から1965年ジュリアード音楽院に、1967年から1969年マルセイユ音楽院に留学。1969年より本格的な演奏活動に入り、国内外で活躍。オーケストラとの共演を始め、リサイタルや室内楽の分野でも、1974年結成した桐五重奏団を中心に充実した活動を展開している。また国際コンクールの審査員、音楽祭ディレクターを務めるなど多彩な活動を続けている。

ヴァイオリン | Violin



藤原 浜雄
Hamao Fujiwara

桐朋学園音楽科を経て、アメリカのジュリアード音楽院に留学。全日本学生音楽コンクール、日本音楽コンクール、各第1位。1968年イタリアのパガニーニ国際ヴァイオリンコンクール第2位、1971年ベルギーのエリザベート王妃国際音楽コンクール第3位銀賞を受賞。20年以上に渡りアメリカ合衆国に居を構え、ソロ・室内楽その他の多方面において活躍。中でも、1971年昭和天皇・皇后両陛下ご訪欧の際のベルギー政府主催歓迎演奏会にての御前演奏、1992年11月より2012年3月まで、読売日本交響楽団の首席ソロ・コンサートマスターに就任。

ヴァイオリン | Violin



渡辺 玲子
Reiko Watanabe

第50回日本音楽コンクールにおいて最年少優勝(15歳)、同時に第1回増沢賞を受賞。その後1984年ヴィオッティ、1986年にバガニーニ両国際コンクールで最高位を受賞。1985年からは、ジュリアード音楽院に全額奨学生として留学。これまでに国内の主要オーケストラはもとより、ワシントン・ナショナル響、ロサンゼルス・フィル、セントルイス響、ヴァンクーヴァー響、フィルハーモニア管、BBC響、ウィーン・トーンクンストラ管、ロシア・ナショナル管、サンクトペテルブルク響、バンベルク響等と共演。2005年第35回エクソン・モービル音楽奨励賞受賞。

ヴィオラ | Viola



中村 静香
Shizuka Nakamura

桐朋学園大学音楽部卒業。文化庁芸術家派遣在外研修員として、ジュリアード音楽院に留学。第52回日本音楽コンクール第1位、及び増沢賞、レウカディア賞、黒柳賞受賞。第29回海外派遣コンクール特別表彰。これまでに、NHK交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団等、各オーケストラと共演、各地の音楽祭にも出演している。2年に1度開く自主企画のリサイタルでは、ヴァイオリン曲とヴィオラ曲を織り交ぜるなど、意欲的なプログラムで注目を浴びる。現在、水戸室内管弦楽団、サイトウ・キネン・オーケストラメンバー。東京音楽大学准教授、フェリス女学院大学非常勤講師。

チェロ | Cello



毛利 伯郎
Hakuro Mori

桐朋学園からジュリアード音楽院に留学。ジュリアード在学中より、ニューヨークを中心として演奏活動を開始。ワシントンD.C.ケネディーセンターの「シアター・チェンバー・プレイヤーズ」又、「シークリフ・チェンバー・プレイヤーズ」、など数多くのグループのメンバーとしてコンサート、レコーディングなど多彩な活動をするかわら欧米各地の音楽祭に数多く出演。1985年帰国、読売日本交響楽団ソロチェリストに就任。「東京ピアノ・トリオ」、「ATMアンサンブル」、「水戸カルテット」、「ナーダ」、その他多くのシリーズのメンバー、ゲストとして出演、好評を博す。桐朋学園大学教授。東京音楽大学客員教授。

コントラバス | Contrabass



吉田 秀
Shu Yoshida

1986年東京芸術大学音楽学部卒業。1991年NHK交響楽団に入団。現在首席奏者を務める。室内楽の分野ではデュメイ、ズッカーマン、キュッヒル、クレメル、ピリス、サヴァリッシュ、アルゲリッチ、カルミナ弦楽四重奏団、ベルリンフィルピアノ四重奏団、ターリッヒ弦楽四重奏団、メロス弦楽四重奏団、ライプツィヒ弦楽四重奏団、ゲヴァントハウス弦楽四重奏団、モザイクカルテットなどと共演。またオイロスアンサンブル、東京シンフォニエッタ、いずみシンフォニエッタ大阪、紀尾井シンフォニエッタ東京、鎌倉ソリストなどのメンバーとしても活動。霧島国際音楽祭、宮崎国際音楽祭などにも参加。東京芸術大学音楽学部准教授、東京音楽大学客員教授、相愛大学音楽学部非常勤講師。

オーボエ | Oboe



© 土居政則

古部 賢一
Ken-ichi Furube

東京芸術大学在学中に新日本フィル交響楽団首席オーボエ奏者に就任。1995年ドイツ国立ミュンヘン音楽大学に留学。帰国後小澤征爾指揮新日本フィルの定期公演などでソリストを務める他、ハンブルグ北ドイツ放送、ベルリンドイツ響などに客演首席奏者としてしばしば招かれている。他にもエマニュエル・バユ、諏訪内晶子、樫本大進ら国際的アーティストとの共演も多い。最近では多彩な共演者とのコラボレーションを展開、ギタリストの鈴木大介とのCDアルバムをキングレコードからリリースしている。第10回出光音楽賞受賞。東京音楽大学、相愛音楽大学各非常勤講師の他、多くのコンクールの審査員も務めている。

ホルン | Horn



木川 博史
Hiroshi Kigawa

第20回日本管打楽器コンクール ホルン部門1位及び大賞受賞。第39回マルクノイキルヒェン国際コンクールにおいてディプロマを受賞。大学在学中よりソリストとして東京交響楽団、新日本フィル、神奈川フィル、日本センチュリー交響楽団、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団等と共演する。これまでに、サイトウ・キネン・フェスティバル、小澤征爾音楽塾、PMF、草津国際音楽アカデミー & フェスティバル等に参加。東京音楽大学卒業。卒業後、ベルリン芸術大学に留学。2013年大阪市より「咲くやこの花賞」を受賞。日本センチュリー交響楽団を経て、2015年9月よりNHK交響楽団団員。

チェロ | Cello



飯島 瀬里香
Serika Iijima

長野県伊那北高等学校、桐朋学園大学音楽学部卒業。同大学研究科修了。チェロを宮城健、北本秀樹の各氏に師事。マリオ・ブルネロのマスタークラスを受講。第1回藝科音楽コンクール3位入賞。第24回日本クラシック音楽コンクール全国大会3位入賞。第9回横浜国際音楽コンクール3位入賞。2015年長野県新人演奏会に出演、2016年伊那フィルハーモニー交響楽団とドヴォルザークのチェロ協奏曲で共演。

チェロ | Cello



© Hikaru, ☆

山本 裕康
Hiroyasu Yamamoto

桐朋学園大学在学中、1987年第56回日本音楽コンクール第1位、第1回日本室内楽コンクール第1位など数々の受賞歴を持つ。同大学を首席で卒業後、桐朋学園研究科、キジアーナ音楽院等で研鑽を積む。1990年東京都交響楽団首席奏者に就任。その後1997年神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席奏者に就任、現在に至る。これまでに同楽団とハイドン、シューマンなど多数の協奏曲をソリストとして共演し、そのどれもが好評を博している。サイトウ・キネン・オーケストラ、宮崎国際音楽祭に毎年参加、現在神奈川フィル兼任で京都市交響楽団特別客員首席奏者、セントフル愛知交響楽団客演首席奏者でもある。

フルート | Flute



白尾 彰
Akira Shirao

東京芸術大学音楽学部に入學。在学中に日本フィルに入団。同年、日本音楽コンクール3位入賞。1972年、新日本フィル創立に参加。1974年、スイスのチューリッヒ音楽院に留学。翌年、チューリッヒ・トンハーレ管弦楽団に入団。室内楽、ソロ活動も盛んに行う。メニューイン、ゼーフリート、ジョネ、ランバル、サバレタ、シュネーベルガー、ジャコテ等、多くの音楽家達と共演。1983年帰国、新日本フィルハーモニー交響楽団に復帰。独奏者としてもゴールドベルク、ボッセ、小澤征爾、井上道義、小泉和裕、佐渡裕、アルミンクラ多くの指揮者と共演している。大垣、倉敷等の音楽祭にも参加。桐朋学園大学名誉教授。

クラリネット | Clarinet



山本 正治
Masaharu Yamamoto

第41回日本音楽コンクール第1位入賞。1973年東京芸術大学を卒業。安宅賞受賞。同年北西ドイツ・デトモルト音楽アカデミーに留学。75年ライン・ドイツ歌劇場管弦楽団の首席奏者となる。76年フランス、コルマー国際室内楽コンクール木管トリオ部門において第2位入賞。78年国家ソリスト試験を最優秀の成績で修了。80年デュッセルドルフ市より"kammermusiker"の称号を受ける。83年帰国。2007年まで新日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者を務める。サイトウ・キネン・オーケストラ、木曾音楽祭、大垣音楽祭等多くの音楽祭に参加。現在は、武蔵野音楽大学非常勤講師、東京芸術大学名誉教授。

ファゴット | Fagotto



吉田 将
Masaru Yoshida

武蔵野音楽大学卒業後、1989年西ドイツ・ハノーファー音楽大学ソロクラスを卒業。1987年B.S.Oユンゲ・ドイチェ・フィルハーモニー首席奏者。1989年にはベルギー王立フレッシュオペラ首席奏者として入団後、同年より読売日本交響楽団首席奏者として就任。読売日本交響楽団及び他楽団とソリストとして、また国内外著名アーティストとの共演多数。武蔵野音楽大学、日本大学芸術学部、洗足学園音楽大学各講師。宮崎国際音楽祭、木曾音楽祭などにレギュラー出演。サイトウ・キネン・オーケストラ首席奏者。ソニー国際オーボエコンクール、東京音楽コンクール審査員。

伊那北高校弦楽部

Ina Kita High School String Musical Instrument Club

伊那フィルハーモニー交響楽団有志

Ina Philharmonic Orchestra volunteer